

協議項目第 3 号

新町の名称について

新町の名称・事務所の位置検討小委員会の提案を受け、新町の名称について提出する。

平成 1 5 年 1 1 月 4 日提出

上島合併協議会長 木 下 良 一

新町の名称について
新町の名称は、上島町とする。

平成 1 5 年 1 1 月 4 日確認

新町の名称について

(1) 新町の名称について

新町の名称・事務所の位置検討小委員会 第1次選定結果

(五十音順)

No	名称候補	ふりがな
1	愛 北	あ い ほ く
2	伊予上島	いよかみじま
3	上 島	か み じ ま
4	芸予上島	げいよかみじま

協議項目第3号

新町の名称について

新町の名称について提出する。

平成14年8月20日提出

上島合併協議会長 木 下 良 一

新町の名称について
公募する。 方法等については、小委員会を設置して検討する。

平成 年 月 日確認

新町の名称について

市になるための要件は、人口に関する要件からいうと、地方自治法の原則では人口が5万人以上であること。しかし、平成10年の合併特例法の改正により、平成17年3月31日までに合併が行われる場合に限り、人口に関する要件は、4万人以上とされました。さらに、平成12年に合併特例法の附則が改正され、平成16年3月31日までに合併が行われる場合に限り、人口に関する要件は3万人以上とされました。

いずれにしても上島の場合は、人口要件を満たしていないので町制になります。

決定方法について

最終的な決定については、協議会で協議し決定する。
以下、審議方法であるが

- ・公募を行い最多名を選定
- ・小委員会を設置し、公募の中から数点を選定後、協議会に報告。

いずれにしても、地域の歴史、文化や地理的特性、名称の知名度・定着度、住民公募の結果等から住民の一体感を醸成しやすく、対外的にも覚えやすい名称を選択することが必要不可欠です。

新町名に使用できる名称等に関すること

(1) 同じ表記で読み方が異なる場合

- 【例】宮崎県日向市（ひゅうがし）→ 日向市（ひなたし）
静岡県清水市（しみずし）→ 清水市（きよみずし）
×…表記が同じ場合は不可

(2) 異なる表記で読み方が同じ場合

- 【例】宮城県仙台市（せんだいし）→ せんだい市
埼玉県日高市（ひだかし）→ ひだか市
○…読み方が同じでも表記が異なるので可

(3) 同一又は類似の「町村」が存在する場合

【例】 東京都瑞穂町（みずほまち） → 瑞穂市（みずほし）
奈良県明日香村（あすかむら） → 明日香市（あすかし）
○…全国的にみて、現在も同様の事例がある。

(4) 外国語を日本語（カタカナ、ひらがな等）で表記した場合

【例】 LOVE → ラブ
AND → アンド
○…理由が明確であればよい

(5) 略字及び算用数字等の使用

- ①「ヶ」の使用
○…例：青ヶ島など
- ②「01234567（数字）」の使用
×…適当とは思わない。
- ③「々」の使用
○…例：小佐々町など

(6) 通常の読み方と異なる読み方をする場合

【例】 永遠市（えいえんし） → （とわし）
宇宙市（うちゅうし） → （そらし）
○…新町名を告示する場合、読み仮名を振ればよい

(7) その他名称としてふさわしくないもの

- ・公序良俗に反する名前
- ・長すぎる名前
- ・現在使用していない漢字を使用した名前

【先進事例】

都道府県名	香 川 県	東 京 都	岐 阜 県
市 町 村 名	引田町・白鳥町・大内町	田無市・保谷市	高富町・伊自良村・美山村
新町（市）名称	東かがわ市	西東京市	
合 併 期 日	平成15年4月1日	平成13年1月21日	平成15年4月1日
名称決定経緯	・小委員会を設置 ・小委員会で募集要項、選定基準、選定方法等を制定し、公募	・小委員会を設置 ・小委員会で募集要項、選定基準、選定方法等を制定し、公募	・小委員会を設置 ・小委員会で募集要項、選定基準、選定方法等を制定し、公募
主な選定基準	①漢字、ひらがな及びカタカナにより表記され、読み書きが容易な名前 ②既存の市町村名にない名前 ③引田・白鳥・大内の文字を使用していない名前 ④地域が地理的にイメージできる名前 ⑤地域の特徴を表す名前	①漢字、ひらがな及びカタカナにより表記された読み書きが容易な名前 ②田無・保谷地域が地域的にイメージできる名前 ③地域の特徴を表す名前 ④地域の歴史・文化にちなんだ名前 ⑤市民等の理想・願いにちなんだ名前	①漢字、ひらがな及びカタカナにより表記された読み書きが容易な名前 ②既存の市町村名でない名称 ③地域の特徴を表す名前 ④地域が地理的にイメージできる名前 ⑤地域の歴史・文化にちなんだ名前
選 定 方 法	・小委員会で10候補選定 ・協議会で3候補に絞込 ・協議会で協議の上、決定	・小委員会で一次、二次選定 ・小委員会で10候補に絞込 ・協議会で5候補に絞込 ・市民意向調査で最多得票候補名に決定	・小委員会で10候補選定 ・協議会で協議の上、決定
応 募 状 況	5,967通（2,867種）	8,753通（3,190種）	平成14年2月1日～3月20日
そ の 他	・名付け親賞（商品券：10万円） ・アイデア賞（図書券：1万円） ・ユーモア賞（図書券：5千円）	・名付け親賞（旅行券：10万円） ・残念賞（図書券：5千円） ・アイデア賞（図書券：5千円）	・名付け親大賞（商品券：10万円） ・名付け親賞（商品券：1万円） ・特別賞（地元特産品：5千円）